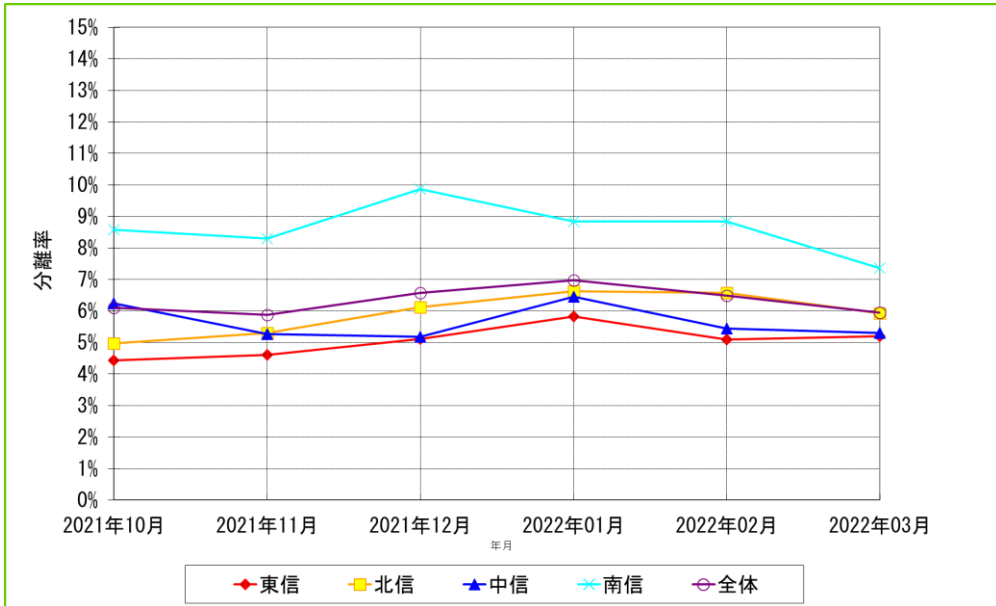


長野県各地区の耐性菌分離率

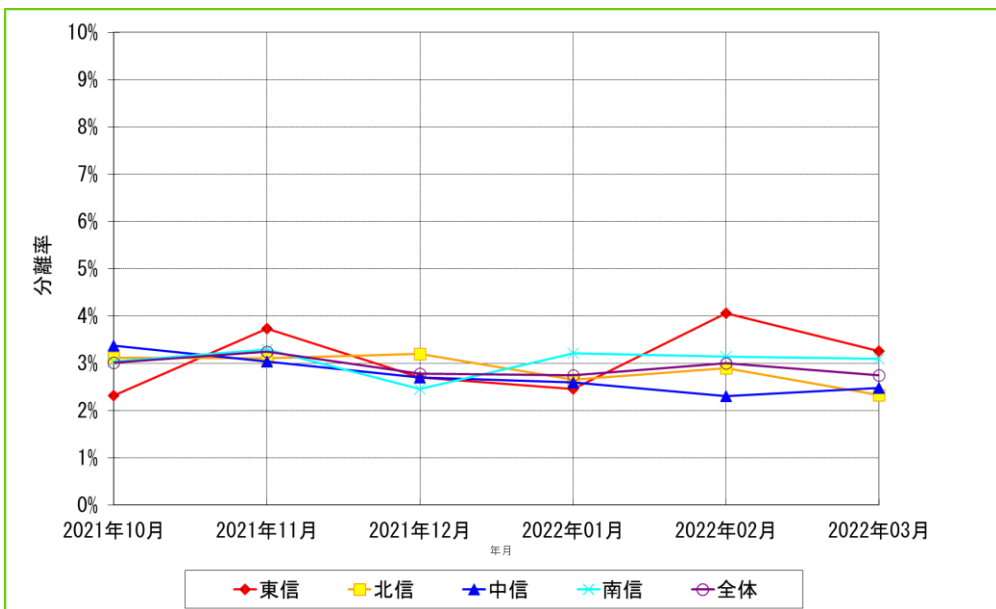
- 対象期間 : 2021年10月～2022年3月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2022年4月22日
- 集計対象施設数 : 61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年1月			2022年2月			2022年3月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	992	44	4.44%	1020	47	4.61%	1038	53	5.11%	980	57	5.82%	862	44	5.10%	982	51	5.19%
北信 計	1409	70	4.97%	1451	77	5.31%	1406	86	6.12%	1434	95	6.62%	1276	84	6.58%	1416	84	5.93%
中信 計	1394	87	6.24%	1386	73	5.27%	1408	73	5.18%	1348	87	6.45%	1306	71	5.44%	1449	77	5.31%
南信 計	1249	107	8.57%	1217	101	8.30%	1258	124	9.86%	1278	113	8.84%	1018	90	8.84%	1198	88	7.35%
全体 計	5044	308	6.11%	5074	298	5.87%	5110	336	6.58%	5040	352	6.98%	4462	289	6.48%	5045	300	5.95%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年1月			2022年2月			2022年3月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	992	23	2.32%	1020	38	3.73%	1038	28	2.70%	980	24	2.45%	862	35	4.06%	982	32	3.26%
北信 計	1409	44	3.12%	1451	45	3.10%	1406	45	3.20%	1434	38	2.65%	1276	37	2.90%	1416	33	2.33%
中信 計	1394	47	3.37%	1386	42	3.03%	1408	38	2.70%	1348	35	2.60%	1306	30	2.30%	1449	36	2.48%
南信 計	1249	38	3.04%	1217	40	3.29%	1258	31	2.46%	1278	41	3.21%	1018	32	3.14%	1198	37	3.09%
全体 計	5044	152	3.01%	5074	165	3.25%	5110	142	2.78%	5040	138	2.74%	4462	134	3.00%	5045	138	2.74%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2021年10月～2022年3月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2022年4月22日
- 集計対象施設数 : 61施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年1月			2022年2月			2022年3月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信計	992	1	0.10%	1020	0	0.00%	1038	1	0.10%	980	2	0.20%	862	1	0.12%	982	1	0.10%
北信計	1409	0	0.00%	1451	0	0.00%	1406	0	0.00%	1434	0	0.00%	1276	0	0.00%	1416	0	0.00%
中信計	1394	0	0.00%	1386	0	0.00%	1408	0	0.00%	1348	0	0.00%	1306	1	0.08%	1449	1	0.07%
南信計	1249	1	0.08%	1217	0	0.00%	1258	0	0.00%	1278	0	0.00%	1018	0	0.00%	1198	0	0.00%
全体計	5044	2	0.04%	5074	0	0.00%	5110	1	0.02%	5040	2	0.04%	4462	2	0.04%	5045	2	0.04%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率 = [(菌分離患者数) ÷ (検体提出患者数)] × 100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPGが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、 又は 選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPG ≥ 4μg/mL	MPIPG ≤ 10mm CFX ≤ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM、 MEPM ≥ 8μg/mL AMK ≥ 32μg/mL LVFX ≥ 8μg/mL CPFX ≥ 4μg/mL	IPM、MEPM ≤ 15mm AMK ≤ 16mm LVFX ≤ 13mm CPFX ≤ 15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≥ 2μg/mL CTRX ≥ 2μg/mL CFPM ≥ 16μg/mL CAZ ≥ 16μg/mL	CTX ≤ 25mm CTRX ≤ 22mm CFPM ≤ 17mm CAZ ≤ 17mm